

NEC マイクロコンピュータ技術情報

μ PD780344, 780354, 780344Y, 780354Y サブシリーズ用エミュレーション・ボード (IE-780354-NS-EM1) 使用制限事項の件		発行番号	SBG-TT-0188号	1/1
		発行日	2002年 8月 29日	
		発行部門	日本電気株式会社 NECエレクトロニクス システムLSIソリューション技術本部 マイクロコンピュータグループ	
文書分類	使用制限事項	バージョン・アップ	ドキュメント訂正	その他
関連資料	ユーザズ・マニュアル		資料番号：SUD-TT-0021-2	

CP(K),0

1. 対象製品

IE-780354-NS-EM1

管理記号 A, B

2. 新たな制限事項

今回新たに下記の制限事項を追加させていただきました。詳細は、別紙1を参照してください。

・不具合 No.2

A/Dコンバータ機能の割り込み要求フラグADIF0がセットされません。

・制限事項 No.6

IEシステムの電源投入後から統合ディバガID78K0-NSが起動するまでのポート0, 2, 3, 4, 7, 8, 9, 10, 11の端子状態は、エミュレーション用デバイスμPD7880の内蔵回路により入力モードでプルアップ接続(抵抗値：10K～100K)され5Vのハイレベルになります。

・制限事項 No.7

LCDコントローラ/ドライバ機能における点滅周期1.0sでの点滅表示がエミュレーションできません。

・制限事項 No.8

8, 10ビットA/Dコンバータ機能を使う場合は、割り込みマスク・フラグ・レジスタADMK0(MK1Lのビット6)に“0”もしくは“1”を必ず初期設定する必要があります。

3. 回避策

今回追加した制限事項の回避策はございません。

4. 改善計画

下記日程で改善することを計画しています。

ただし、制限事項 No.6,7,8 は永久制限とさせていただきます。

新規出荷品

平成14年10月以降より(管理記号：C)

出荷済みバージョン・アップ

平成14年10月より

本日程については予告無しに変更する場合がございますので、改善品のリリース日程については、別途、弊社営業までお問い合わせ下さい。

5. 制限事項一覧

制限事項の履歴とその詳細情報が含まれました製品履歴を別紙1に記載します。

管理記号とは、ご購入時(バージョン・アップを行っていない)は、本体に添付されている保証書に記載されている10桁のシリアル・ナンバーの左から2桁目の記号です。バージョン・アップを行っている場合は、バージョン・アップ・ラベルが本体に貼ってあり、その中に記載されているV-UP LEVEL XのXが管理記号になります。

以上

IE-780354-NS-EM1 使用上の注意

1. 製品履歴

No.	仕様変更・追加／不具合事項	管理記号 注	
		A	B
1	IE-78K0-NS-AおよびIE-78K0-NS-PAに接続できません。	×	○
2	A/Dコンバータ機能の割り込み要求フラグADIF0がセットされません。	×	×

×:該当する ○:該当しない

注)管理記号とは、ご購入時(バージョン・アップを行っていない)は、本体に添付されている保証書に記載されている10桁のシリアル・ナンバーの左から2桁目の記号です。バージョン・アップを行っている場合は、バージョン・アップ・ラベルが本体に貼ってあり、その中に記載されている **V-UP LEVEL X の X** が管理記号になります。

2. 不具合および仕様追加事項詳細

No. 1 IE-78K0-NS-AおよびIE-78K0-NS-PAに接続できません。

【内 容】IE-780354-NS-EM1の半田面(裏面)に実装している部品がIE-78K0-NS-AおよびIE-78K0-NS-PAの部品面(表面)に実装している部品と接触して物理的接続が不可能な状態になっています。

なお、IE-78K0-NSへの接続は問題ありません。

【回避策】回避策はございません。管理記号Bで対応しています。

No. 2 A/Dコンバータ機能の割り込み要求フラグADIF0がセットされません。

【内 容】8, 10ビットA/Dコンバータ機能の割り込み要求フラグADIF0(IF1Lのビット6)がセットされません。

【回避策】回避策はございません。

管理記号Cで対応する予定ですが、”3. その他制限事項”No. 8の制限があります。

3. その他制限事項

- No. 1 SCTフラグ(SSCKレジスタのビット0)への設定は、リセット解除後からCSSフラグ(PCCLレジスタのビット4)に1を設定する前に行ってください。また、SCTフラグのクリアはリセットのみで可能です。
- No. 2 サブシステム・クロックを4逓倍でCPUを動作させた場合、HALT命令の解除時にサブシステム・クロック1クロック分のウエイトが入りません。
(対象デバイスではサブシステム・クロックの1クロック分のウエイトが入ります。)
- No. 3 ターゲット・システムが未接続の場合、P17-P10, P30, P31, P73-P70の初期値が不定になります。
- No. 4 ポートの出力(ライト・タイミング)が対象デバイスより1クロック分早く出力します。
- No. 5 8ビット・タイマ(TM51)と時計用タイマ(WTNO)のサブシステム・クロック動作時、対象デバイス仕様より1クロック早く割り込みが発生することがあります。
- No. 6 IEシステムの電源投入後から統合ディバッガID78K0-NSが起動するまでのポート0, 2, 3, 4, 7, 8, 9, 10, 11の端子状態は、エミュレーション用デバイス μ PD7880の内蔵回路により入力モードでプルアップ接続(抵抗値: 10K~100K Ω)され5Vのハイレベルになります。
- No. 7 LCDコントローラ/ドライバ機能における点滅周期1.0sでの点滅表示がエミュレーションできません。
- No. 8 8, 10ビットA/Dコンバータ機能を使う場合は、割り込みマスク・フラグ・レジスタADMK0(MK1Lのビット6)に“0”もしくは“1”を必ず初期設定する必要があります。

4. その他注意事項

- No. 1 IE-78001-R-Aとの接続には対応しておりません。
(IE-78001-R-Aと接続した場合、ポート・トレース結果を正しく表示しません。)
- No. 2 デバイス・ファイルのバージョンはE1.00j以上をお使いください。
- E1.00h未満ではP30, P31, P70-P73のマスク・オプション機能が使用できません。
 - E1.00j未満ではLCDコントローラ/ドライバ機能における点滅表示が動作しません。